

令和6年度 予算編成方針

“住み続けたい・住んでみたい”まちの実現に向けて、未来への投資を持続的に行うべく、重点課題を絞り込み、有効な施策への投資の重点化を進める予算編成とします。そのため、「創る改革」の発展・深化による施策の見直し、より一層の財源確保に取り組めます。

令和5年（2023年）9月1日 豊中市長 長内 繁樹

投資の重点化

未来に向けた投資を戦略的に進めるため、投資案件の先鋭化を図り、市民サービスの質の向上、さらには、まちの新たな価値の創造につなげます。

『2024経営戦略方針』における「未来への投資戦略」の考え方

- こども政策の充実・強化
- 「ずっと住み続けたいと思える環境づくり」の推進
- 上記の取組みを推進するにあたり「デジタル」を徹底的に活用

「創る改革」の発展・深化

施策の目的をふまえ、めざす成果を明確化するとともに、継続事業であっても「前例踏襲」の発想に陥ることなく、成果を達成するための工程、実施手法、公民学連携等、社会情勢の変化への適応やサービスの適正化といった視点で検証を行うものとします。

全部局挙げて、ビルド・アンド・スクラップを徹底し、新規の歳入の確保、新たな発想による事業や業務の変革をととした財源を創出します。